

令和7年度「のびゆくこどもプラン 小金井」の進捗状況把握及び
子ども・子育て支援施策等のための意見聴取(試行実施)について

1 実施目的

「キッズ・カーニバルKOGANEI」及び子どもの居場所づくり事業において、子どもからの意見を聴取することで、こどもが年齢や発達に応じて自分の意見を表明する機会及び社会的活動に参加する機会を確保し意見を反映させるとともに、「のびゆくこどもプラン 小金井」成果指標基本的視点1についてアンケートを行い、進捗状況を把握するため

2 実施内容

(1) キッズ・カーニバルKOGANEI

○実施日時 令和7年6月7日(土) 10:00～16:00

令和7年6月8日(日) 10:00～16:00

○調査対象 イベントに来訪した子ども(未就学児～小学校高学年を想定)

○開催場所 小金井 宮地楽器ホール

○回答者数 266人

○実施方法 アンケート用紙にミッション1～3を記載。ミッション1～2 は子ども達が楽しんで回答できるよう会場のパネルにヒントを掲示し、市の子育てに関する言葉を謎解きする。ミッション3で基本的視点を軸に「居場所」に関するアンケートを行った。

○アンケート結果 別紙1のとおり

(2) こどもの居場所づくり事業

○実施日時 令和8年3月3日(火)～令和8年3月31日(火)

○調査対象 こどもの居場所づくり事業利用者

○実施場所 令和7年度こどもの居場所づくり事業補助金交付団体が実施する居場所

○回答者数 41人

○実施方法 居場所に関する内容のアンケートを作成し、補助金交付団体の協力のもと、居場所を利用している子どもにアンケートを配布し実施。回答は専用フォーム(二次元コード)又は直接アンケート用紙に記入の上、提出する方法で実施した。

○アンケート結果 別紙2のとおり

3 「のびゆくこどもプラン 小金井」成果指標基本的視点1による分類（参考）

成果指標	対象	令和5年 現状値	令和7年度アンケート時値	
			キッズカーニバル	子どもの居場所づくり
自分のことが好きだと思 う割合	小学生	87.0%	87.3%	69.2%
	中高生年代	73.0%	—注1	90.0%
	参考：未就学児	—	97.1%	—注1
家や学校以外で居たい と感じる場所がある割 合	小学生	69.0%	72.7%	80.8%
	中高生年代	56.0%	—注1	90.0%
	参考：未就学児	—	79.0%	—注1
子どもの権利が守られ ていると思う割合	小学生	—	—	73.1%
	中高生年代	74.2%	—	70%

※未回答、不明（「分からない」を含む。）を除く。

注1：参加者が極少数のため、表記せず。



キッズカーニバル KOGANEI 2025

小金井市の子育てに関する謎解きと「居場所」に関するアンケート集計結果

ミッション1～2 子どもたちが楽しめる内容で、小金井市の子育てに関する謎解きゲームを用意

ミッション1 (正解率 96%)

- ・市で子育て・子育てを応援していくために設立された協議会は？
- ・「のびゆくこどもプラン小金井」は、令和7年度から〇年度までの計画？

ミッション2 (正解率 99%)

- ・子どもたちが食事や交流できる場所は〇〇〇の居場所という？
- ・妊娠期から子育て期にわたって、いろいろな相談ができるところは〇〇〇家庭センター？

ミッション3 「居場所」に関するアンケート

Q1 自分のことが好きですか？ 計 266名

1. はい(242名) 2. いいえ(17名) 3. 不明(7名)

Q2-1 困ったときに相談する人はいますか？ 計266名

1. はい(247名) 2. いいえ(19名)

Q2-2 それは誰ですか？(複数回答可)※6/8 のみの設問 計 141名

1. 父母(106名) 2. 兄弟姉妹(27名) 3. 友達(57名) 4. 祖父母(24名)
5. 先生(40名) 6. その他(5名) 7. 未回答(2名)

【その他】 いとこ お人形 うみちゃん

Q3-1 家や学校以外に、「ここにいたい！」と感じる場所がありますか？ 計 266名

1. ある(201名) 2. ない(58名) 3. 不明(3名) 4. 未回答(4名)

Q3-2 それはどこですか？(複数回答可)※6/7 のみの設問 計 83名

1. 公園(41名) 2. 児童館(21名) 3. 子育て広場(5名) 4. 友達の家(20名)
5. その他(29名) 6. 未回答(1名)

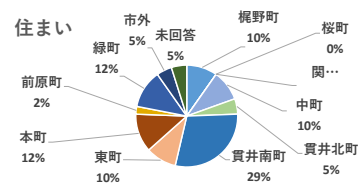
【その他】 祖父母の家 プレイパーク レジャー施設 保育園 学童 習い事 図書館 等



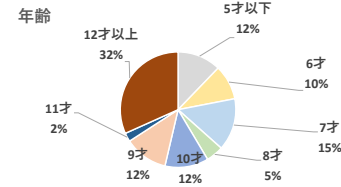
令和 8 年 3 月 3 日（火）から 3 月 3 1 日（火）に行った「子どもアンケート」の結果がまとまりました。皆さんが利用する子どもの居場所の利用状況や皆さんの今の気持ちを答えていただきありがとうございました。アンケート結果をもとに、これからも子どもの居場所づくりを行う団体を応援していきたいと思ひます。

回答者：41 名

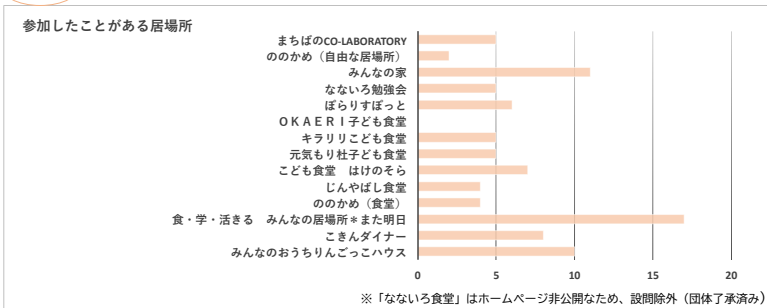
1 あなたの住んでいるところはどこですか？



2 何才ですか？

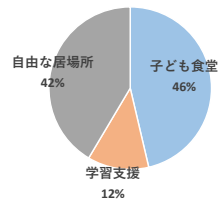


Q1 子どもの居場所で参加したことがある場所はありますか？（複数回答可）



Q2 どのような居場所があればよいと思ひますか？（1つ選択）

欲しい居場所

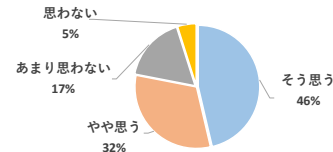


【アンケートからわかったこと】

小学校高学年以上の子ともと6才以下の子どもが「子ども食堂」をえらび、低学年から中学年の子どもは「自由な居場所」をえらんでいることがわかりました。また、回答が少なかった「学習支援」については、「学習支援」の居場所を利用していない子どもの半数以上がほしい居場所としてえらんでいました。年れいによって、あつたらいいと思ひ居場所がちがうようです。

Q3 自分のことが好きですか？（1つ選択）

自分のことが好きですか？

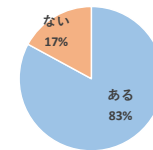


【アンケートからわかったこと】

全体の78%の子どもが「そう思ふ」「やや思ふ」と答えました。また、「あまり思ふない」「思ふない」をえらんだ子どもは全体の22%で、9才～14才の子どもが多くみられました。

Q4 家や学校以外に、「ここにいたい」と思ふ居場所がありますか？（1つ選択）

家や学校以外の居場所はある？

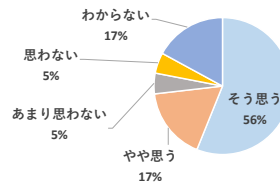


【アンケートからわかったこと】

83%の子どもが家や学校以外に「ここに居たい」と思ふ居場所があると答えていました。自分の利用している居場所を思ひ浮かべた子どもも少なからずいます。子どもたちにとって、子どもの居場所が安心して過ごせる場所のひとつとなっているのではないかと考えます。

Q5 あなたは「子どもの権利」が守られていると思ひますか？（1つ選択）

「子どもの権利」が守られていると思ふ？



【アンケートからわかったこと】

73%の子どもが「そう思ふ」「やや思ふ」と答えました。また、17%の子どもが「わからない」と答えました。これからは「子どもの権利」についてよりわかりやすい説明をしながら、アンケートを行いたいと思ひます。

ご協力いただきありがとうございました！



《アンケートの実施について》

小金井市子ども家庭部子育て支援課
電話：042-387-9836